

【一】次の1～10の——部のカタカナを、それぞれ漢字に改めて答えなさい。

- 1 パイロットになって航空機をソウジュウしたい。
- 2 突然空が暗くなってライメイがとどろきはじめた。
- 3 この機械にはいろいろなサイクがしてある。
- 4 今日はトウジだから、昼の時間が一年で最も短い。
- 5 面談のごきボウの日はございますか。
- 6 壊れてしまった家をサイケンする。
- 7 親しい友人の結婚式にショウタイされた。
- 8 自然災害に備えて食料をタクワえる。
- 9 最優秀選手に選ばれ、賞状をイタダいた。
- 10 道で財布をヒロい、交番に届けた。

【二】次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、本文中の写真は省略しました。

回転寿司店で一番人気があるネタが何かご存じですか？ ①「マグロ」と思われた方、残念でした。男女全体の1位は「サーモン」です。マグロ（赤身）は総合2位、以下、3位がハマチ・ブリ、4位がマグロ（中トロ）と続きます（マルハニチロ発表「回転寿司に関する消費者実態調査2017」より）。

ところで、「サーモン」ですが、なぜ「サケ」と呼ばないのでしょう。

鮭茶漬、新巻鮭などを挙げるまでもなく、和食の場合、普通は「鮭（サケ、シヤケ）」という言葉が使われます。一つ考えられるのは、②サケは日本では寿司ネタとしての歴史が浅く、欧米のほうで寿司ネタとして人気が出たからかもしれません。

それでは、なぜ日本では寿司ネタとして食べられてこなかったのでしょうか。

サケ類にはサケ（シロザケ）、ギンザケ、ベニザケなどがいます。これらのサケ類には、アニサキスと呼ばれる線虫類やサナダムシの仲間の条虫類が寄生しています。アニサキスなどの寄生虫と人とは相性が悪く、生食をすると私たちの胃の中で悪さをし、時には

Y □ 転 □ 倒 の苦しみを味わうことになります。そのため、昔からサケ・マス類の生食は避けられてきたのです。

ただし、海産のサケ・マス類を利用する時は、いったん凍結し、それを少し解凍して食べれば、このような寄生虫の心配はなくなります。マイナス20℃の冷凍庫に入れば24時間でアニサキスは死にます。このように一度冷凍した上で味わう料理法をルイベといいます。アイヌ語が起源の言葉です。

また、最近はいろいろな魚が養殖されるようになりました。サケ類も例外ではありません。

サケ類（サーモン）では、タイセイヨウサケ、ギンザケ、海産ニジマス（サーモントラウトと呼ばれます）などが養殖されています。

養殖ものは寄生虫の心配がほとんどありません。サケがお寿司屋さんで食べられるようになったのは、養殖できるようになったからともいえます。

最近の統計では③太平洋、大西洋合わせて約100万トンの野生サケ類が漁獲されていますが、タイセイヨウサケ、ギンザケなど

の養殖生産量は合わせて150万トン以上にもなり、天然ものの漁獲量を大幅に超えています。

サケ類の養殖はわが国でも行なわれていますが、海外のほうが盛んです。日本の回転寿司で食べられるものも大部分が輸入物です。また近年、欧米では和食、特に寿司が食べられるようになってきました。欧米でもサーモンは寿司ネタとして人気があります。サケを巻き付けた「サーモン・ロール」、見たり聞いたりしたことがありませんか？ こういった情報が入ってきたことが「サーモン」と呼ばれる理由だと思います。

サケ類は、養殖した個体から卵をとり、次の世代を養殖する技術ができて上がっていて、コスト面でも成り立つようになっていました。ですから、養殖がうまくいっているケースといえます。^④サケ類の野生種が絶滅する可能性も比較的低いでしょう。しかし、そういう魚ばかりではないことも後で述べたいと思います。

寿司ネタとしてサケが食べられてこなかった理由としては、もう一つ考えられることがあります。

天然ものは味の面でも寿司には向いていなかったと思うのです。

秋に日本の沿岸で漁獲されるサケは「秋ザケ」と呼ばれます。産卵するために北太平洋から戻ってきたところを漁獲されるのですが、北太平洋から日本に来るまで、2〜3か月間、何も食べてきません。産卵したら一生を終える宿命です。産卵するとなればエサはとりません。このため、秋ザケの脂肪分は4%程度しかありません。脂肪分が多いほど甘味やおいしさを感じるものですが、養殖されたギンザケや海産ニジマスでは12%から14%もあります。タイセイヨウサケではさらに高く16%もあるのです。養殖もののほうが寿司ネタ向きでしょう。

産卵のために日本に戻ってきた秋ザケは脂肪分が少ないのですが、同じサケでもエサを盛んに食べている成長段階のものは高値で取引されます。高値で取引される経済性の高い魚は、呼び名が成長段階ごとに異なることがあると先述しました。サケも同様で、ケイジ、メジカ、トキシラズなどと呼ばれます。これらは脂肪分が多いので、塩焼でもとてもおいしく食べられます。^⑤刺身でもルイベにして食べれば最高です。

回転寿司の人気ランキングの2位はマグロでした。マグロと呼ばれる種にはクロマグロ、ミナミマグロ、メバチ、キハダ、ビンナガ（ビンチョウとも）など8種類が含まれます。クロマグロは其中最も賞味される種です。居酒屋などでは「ホンマグロ」とも呼ばれています。この魚が絶滅の危機に瀕しています。

まず、なぜクロマグロは一番消費されるのでしょうか？ 当たり前ですが、^⑥おいしいからです。

魚は脂肪分が多いほうがおいしいと述べましたが、水温が低いほど、脂肪の量は多くなります。クロマグロは、8種の中で最も北方の海域に適応した種です。肉質を見ると、他の種より脂肪分が多いことがわかります。

最も温かな海を好むキハダの赤身に含まれる脂質は1%以下です。これに対してクロマグロの赤身では、脂質は1・4%程度になります。これがクロマグロのトロ（脂質の多い部分）になると、脂質は30%弱にもなります。このため、かつてはクロマグロのトロが最も好まれる寿司ネタでした。サーモンに人気を譲ったとはいえ、今も高い人気があります。

脂質が少ないキハダのほうは、ツナの缶詰として利用され、多くの人に好まれています。

寿司ネタや刺身の材料として好まれるクロマグロですが、^⑦大きくなるまでには時間がかかります。

クロマグロは西部太平洋で生まれ、日本の東方沖合からカリフォルニア沖まで何万キロも泳ぎながら成長し、数年後に生まれ故郷に戻るといって生活を送っているのです。1メートルになるまでに3年、2メートルになるまで9年、2・4メートルになるまでに13年も要します。

何年もかけて太平洋を回遊して大きくなったクロマグロですが、乱獲がたり、クロマグロの漁獲高は毎年減り続けています。

クロマグロも養殖はされています。養殖生産は、天然ものと異なり、計画的な生産が可能です。また、エサを管理することである程度、脂肪分を調節することもできます。しかし、問題がないわけではありません。

養殖したクロマグロに卵を産ませて、次世代を育てる完全養殖は、一部の機関でしか成功していません。

このため、近年は幼魚（ヨコワ）を獲って2〜3年飼育した後、出荷する養殖があります。成魚になってから獲るのであれば、その間に卵を産み、次世代を残せますが、幼魚のうちに獲ってしまえば、それは不可能です。人間でも、子供が減れば、いずれ大人が減り、総人口が減るのと同じことです。

クロマグロは2014年に絶滅危惧Ⅱ類に指定されてしまいました。⑧ 対応策をとらないと近い将来絶滅の危険性が高くなるという事です。

(井田 齊『魚はすごい』による)

問1 部X「食べられ」と同じ意味の「食べられ」をふくむ文を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 思ったよりも生臭なまぐさくなかったので、僕ぼくでも全部食べられた。

イ 先生も、このお魚はおいしいねとおっしゃって食べられた。

ウ 釣り上げた大きな魚が、あつという間にサメに食べられた。

エ いとこの家に来て、朝も夜も大好きなマグロが食べられた。

問2 部Y「□転□倒」の二つの□に当てはまる漢字を、それぞれ答えなさい。

問3 部①『マグロ』と思われた方、残念でした」とあるのは、マグロと思った人がそれだけ多いだろうというのですが、これまでマグロが寿司を代表するネタであったのは、なぜですか。その理由をデータに基づいて示した段落(形式段落)を、本文中から探し、その初めの五字をぬき出して答えなさい。

問4 部②「サケは日本では寿司ネタとしての歴史が浅く、欧米のほうで寿司ネタとして人気が出た」について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 我が国で長い間、天然のサケを寿司ネタとして食べなかったのは、なぜですか。A「安全面での理由」と、B「味わいの面での理由」の二つに分けて、本文中の言葉を使って、AとBそれぞれ五十字以内で答えなさい。

(2) 欧米のほうでサケが寿司ネタとして定着したのは、なぜですか。その答えとしてふさわしいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア サケ類の養殖が日本よりも海外で盛んになり、養殖ものは安全でおいしいので、和食の流行の中で寿司ネタに取り入れられたから。

イ サケ類の養殖が海外で盛んになり、供給が豊富となったサケが、日本の回転寿司の需要じゅぎょうに合わせた輸出品として商品化されたから。

ウ サケを常食としている海外では、サケを安全に食する養殖技術がいちはやく発達し、生食でも問題がないことを寿司で試したから。

エ サケを薄く切って海苔のりの代わりに使用するなど、日本の固定観念を超えた創作寿司を生み出せる、豊かな発想力を持っているから。

問5 部③「太平洋、大西洋合わせて約100万トンの野生サケ類が漁獲されています」とありますが、天然のサケの場合、珍重めづたうされるのはどのようなサケですか。その答えとなる言葉を、本文中から二十字以内で探し、ぬき出して答えなさい。

問6 部④「サケ類の野生種が絶滅する可能性も比較的低い」と推測できるのは、なぜですか。マグロの養殖の現状についての説明を参考にして、「サケの場合は、」に続くように、本文中の言葉を使って、八十字以内で答えなさい(「サケの場合は、」は字数にふくめません)。

問7 ―部⑤「刺身でもルイベにして食べれば最高です」とありますが、天然もののサケを刺身にする場合、ルイベにするのは、なぜですか。その答えとしてふさわしいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 凍結することで、サケ本来のうま味が引き出せるから。
- イ 凍結することで、シャリシャリとした食感が出るから。
- ウ 凍結することで、長期間にわたり刺身を味わせるから。
- エ 凍結することで、寄生虫を根絶することができるから。

問8 ―部⑥「おいしいから」とありますが、クロマグロがおいしいのは、どういう環境に適應しているからですか。本文中の言葉を使って、十字以内で答えなさい（句点は必要ありません）。

問9 ―部⑦「大きくなるまでには時間がかかります」とありますが、このことから、我々はどういうことを理解しなければならぬのですか。その答えとしてふさわしいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア クロマグロを切り刻んで小さなツナの缶詰などにしてしまうのは、もったいないということ。

イ クロマグロは貴重な魚なので、海の恵みに感謝しつつただかなければならないということ。

ウ クロマグロは森林資源と同じく、減少してしまったらすぐに回復するのが難しいということ。

エ クロマグロの成長の遅さからすれば、寿司ネタの1位を奪われたのもしかたないということ。

問10 ―部⑧「対応策をとらないと近い将来絶滅の危険性が高くなる」とありますが、絶滅を防ぐための具体的な対応策として、人類がしなければならぬことは、何ですか。その答えとなる次の文の空らん1・2にふさわしい言葉を、本文中からそれぞれ四字以内で探し、ぬき出して答えなさい。

- 1
- の禁止と、
- 2
- の普及。

【三】次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

震災以降、ラジオばかり聴いている。八月のある日、小、中学生の夏休みの宿題が、番組のテーマになっていた。今でも読書感想文が宿題になっているらしく、読書が習慣になっていない子供たちにとっては、それがとても苦痛らしい。私も①本を読むのは大好きだったが、感想文を書かされるのは大嫌いだった。読みたくもない本を押しつけられ、そのうえ感想文まで書かされるなんて、うんざりだと気乗りがしなかったが、その押しつけられた本は読んでみると意外と面白く、先生が読めという本も、満更でもない子供心に反省した。それから課題図書は素直に読み、感想文を提出するようになったものだ。

放送中、小学生の母親からのメッセージが読まれた。宿題の読書感想文に頭を悩ませた息子が彼女に、

「いいことを思いついた」

といった。課題図書は名作なので、だいたい映画化されている。本は読まずにDVDを借りてきて、それを見て感想文を書けば楽だといったのである。

それを読んだ、幼い子供がいるらしい女性アナウンサーが、

「②それはいい方法ですね」

といったので、③私はびっくりした。一緒に番組をやっている男性は、自身も文章を書き、本も出版している人なので、

「えっ、どうしてですか」

と聞いた。すると彼女は、

「だって、本を読んで頭の中で想像するって、大変じゃないですか」

などといったのである。呆れたのか男性も黙ってしまった、その話題はそれっきりになった。きっと彼女は自分の子供が読書感想文を書かされる年齢になったら、

「本を読まなくて、DVDを見て書けばいいわよ」

などといれ知恵するのだろう。

私は子供の頃から本が大好きで、本なしでは過ごせない生活を、数十年以上過ごしてきた。老眼になり体力も落ちた今では、以前のように読めなくなっていたが、それでも本は買い続けている。^④ 画面ではなく、ちゃんと本を手にとって読みたい。しかし世の中には、^⑤ 本をまったく読まないという人がいるのも事実なのだ。

^⑥ 知り合いの四十代の女性は、教科書や課題図書以外、本は手にしたことがなく、課題図書もろくに読まなかったもので、読み終えた本はこれまでの人生で一冊もない。どうして読まないのかと聞いたら、

「面倒くさくて」

と顔をしかめる。女性誌はたまに買うものの、写真だけを「X」【見ていき、文字を読むのは値段とブランド名だけ。本文はまったく読まない。逆に彼女から、

「どうして本を読みますか」

と聞かれたので、

「本はいちばん安い娯楽だと思うわ。五百円足らずの文庫本でも、読めばいろいろな人の人生を追体験できるし、知らない事柄も知ることができるし、過去でも未来でも、すべての出来事が経験できるじゃない」

と力説したが、

「ふーん」

と気のない返事しか戻ってこなかった。

私は本を読む人は偉くて立派といった考え方は嫌いで、本を読んで何も得ないよりは、実体験で経験を積んだほうがよいと思っている。^⑦ 簡単に本が買えなかった時代の日本人は、本を読んだ知識ではなく、自分が体を動かし、経験をしているいろいろな考え方を身につけていた。本を読んでいる人が、読まない人よりも上という感覚はない。しかし、四十年以上生きてきて、一冊の本を選ぶ気も読む気もなかった人というのは、やはりちよつと理解しにくい。

なにか読みたいなと思っても、どんな本を選んでいいかわからず、買って読む機会を失ったまま、「Y」【時間が経ってしまった人はいるだろう。しかし彼女の場合は、とにかく興味がないのだ。他に趣味を持っている人ならば、本を読む時間は持てないだ

ろうと、

「家で時間があるときはどうしているの」

と聞いたら、

「ずっとテレビを見てます」

という。なので芸能人の噂話やバラエティ番組にはとても詳しい。自慢できるほど詳しいのならまだしも、テレビをあまり見ない私でも知っているような事柄ばかりなので、詳しいといってもたいした内容ではないのだ。特に趣味はなく、インターネットは好きではないので、休みの日はぼーっとテレビを見ているか、情報番組で見た、安いと評判の店を食べ歩きしているといった。

（中略）

幼い頃から身近に本があった人間には、当たり前でも、そうでない人々にとっては、本との距離は遠い。編集者は普通の家庭よりも本の数が多いものだが、私の担当編集者の女性には、子供が二人いて、保育園の友だちが家に遊びに来ると、

「わあ、いっぱいある」

とまず棚に並んだ本を見て、声を上げるのだそう。そして彼らは絵本を手にとって、興味深そうに開いている。彼らの家庭には本というものがなかったのである。なので彼らが自主的に本を読みたいとか、欲しいといわなければ、図書館で借りたり、買ってもらえたりもしないし、彼らは保育園に置いてある本しか知らないで成長する可能性が大なのだ。

「私たちは本を読むのが当たり前と思っていますけど、そうじゃない人たちも多いから、出版社に勤めている身としては、いろいろと考えさせられます」

と母親である彼女はいつていた。

それらの話の後に耳にした、例のアナウンサーの発言なので、親が^⑧ そのような感覚ならば、子供に本を読み聞かせたり、読む機会を与えたりするなんて、あり得ないのではないだろうか。それにしても、アナウンサーになれるほどの人なのだから、偏差値も高く勉強もしただろうに、いったいどういう人なのだろうか、プロフィールを調べてみたら、趣味の欄に「読書」と書いてあった。彼女はいったい何をどう読んできたのだろうか、二度びっくりした。

最近は書店に行っても、それなりにお客さんがいて、本を購^{こう}入^{にゅう}している。図書館も以前は閑散^{かんさん}としていたが、老若男女^{らうにやくなんによ}がたくさんやってきている。図書館は、貸し出し件数^{けんすう}が多く見込^{みこ}まれる書籍^{しよせき}だけを何十冊も購^{こう}入^{にゅう}し、地域の文化を担^{たん}っているというよりも、無料^{りよう}の貸本業^{かほんぎやう}のようになっているのは問題だと私は感じている。無料なら読むという人が多いのも問題だが、それでも本を読みたい人がいるのには救われる。

以前、小学校で毎日、読書の時間をもうけると聞いたとき、そのうち自主的に本を選ぶようになるのではというけれど、強制的な感じがしていやだった^⑨。そのシステムが効果をあげているようだ。誰^{だれ}もが自主的に本を手にするわけではなく、読む癖^{くせ}をつけた訓練^{くんれん}をさせないとだめだと、はじめてわかった。昔は子供がインドアで楽しめるのは、本くらいしかなかったからなあと、紙の匂^かい^{にお}を嗅^かぎながら本を読んだ頃を思い出した。そして電子書籍^{でんししょく}なんぞ、想像もできなかったと考えると、長く生きてきたもんだと、つくづく感じるのである。

(群^{ぐん}ようこ「本との距離」による)

問1 「X」「Y」にふさわしい言葉を、次のア～カから一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア ずるずると イ いらいらと ウ わざわざと
エ ばらばらと オ むざむざと カ すらすらと

問2 ——部①「本を読むのは大好きだった」と述べる筆者にとって、読書の喜びとは、どういうことですか。その答えを示している一文を、本文中から探し、その初めの五字をぬき出して答えなさい。

問3 ——部②「それ」とは、どうすることですか。本文中の言葉を使って、四十字以内で答えなさい。

問4 ——部③「私はびっくりした」とありますが、どういうことに筆者はびっくりしたのですか。その答えとしてふさわしいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 子供がズルをすることを大人が何の罪悪感もなく認めていること。
イ 子供がいる親なのに読書の価値を全くわかっていないらしいこと。
ウ 一緒にいる男性が本を出版している人であることを考えていないこと。
エ 映画と原作は内容が違^{ちが}うかもしれないことに気づいていないこと。

問5 ——部④「画面ではなく、ちゃんと本を手にとつて読みたい」とありますが、DVDを見るのではなく、本を読みたいと筆者が願うのは、画面ではどういう楽しみがないからですか。その答えとなる言葉を、「楽しみ。」につながるように、本文中から十字以内で探し、ぬき出して答えなさい。

問6 ——部⑤「本をまったく読まないという人がいる」のは、どういう事情によるのだろうと筆者は感じていますか。その答えにあたる言葉を、本文中から連^{れん}続^{ぞく}する二つの文で探し、その初めの五字をぬき出して答えなさい。

問7 ——部⑥「知り合いの四十代の女性」に対して、筆者はどういう印象を持っていましたか。その答えとしてふさわしいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 写真しか見ず、文字は値段とブランド名だけで本文はまったく読まないなんて、悲しいとしか言いようがない。
イ 本を読んで何も得ないよりは、実体験で経験を積んだほうがよいのだから、このような生き方があってもよい。
ウ 四十年以上生きてきて一冊の本も読まなかったなんて、なぜそういう生き方になるのかということが気になる。
エ 私でも知っているような事しか知らないのだから、テレビを見ている彼女よりも本を読んでいる私の方が上だ。

問8 — 部⑦「簡単に」の直前に、次の語句を補うとしたら、空らんにあふさわしいことわざは何ですか。後のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

というけれど、

- ア 稼かせぐに追いつく貧乏びんぼうなし イ 論より証拠しょうこ
ウ 好きこそものの上手なれ エ 習うより慣れよ

問9 — 部⑧「そのような感覚」とは、どのような感覚ですか。その答えとしてふさわしいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 本を読むひまがあるなら勉強しなさいという感覚。
イ 本など読ませなくてもかまわないという感覚。
ウ 本よりテレビの方が役に立つという感覚。
エ 本を読むのが当たり前だという感覚。

問10 — 部⑨「そのシステムが効果をあげている」であろうことは、筆者自身が同じような教育を受けた経験からも裏付けられるのですが、筆者は、自身における効果をどのような言葉で述べていますか。本文中から一文で探し、その初めの五字をぬき出して答えなさい。

問11 筆者は、これからの子供の教育において、重要なことはどういうことだと結論付けていますか。その答えとなる次の文の空らんにあふさわしい言葉を、本文中から二十字以内で探し、ぬき出して答えなさい。

これからの子供には、本を ということ。

受 験 番 号

問
11

[illegible]

右のらんには
何も書かない
こと